

## 「障害者歯科学」の配付資料および課題の提出について

### ＜配付資料＞

#### 1. 授業プリント

- ◆ 「障害者歯科学①」, 「障害者歯科学②」(授業 2 回分)
- ◆ 書いて覚える障害者歯科学①
- ◆ 調べて覚える障害者歯科学①
- ◆ レポート課題が書かれた用紙 (1 枚)

#### 2. 提出課題

- ◆ 書いて覚える障害者歯科学①への記入
- ◆ 調べて覚える障害者歯科学①への記入
- ◆ レポート作成

### ＜学修の進め方と提出課題への取り組み＞

1. 授業プリントと教科書の 1 ページから 12 ページまでを読んで下さい。配布資料のなかで朱書きで示されている部分は、国家試験対策上重要な内容です。定期試験でも出題しますので必ず覚えるようにして下さい。
2. 「書いて覚える障害者歯科学①」は、重要項目を覚えるためのワークシートです。一つの項目につき 3 回ずつ書いて下さい。最初の欄にグレーの文字で書かれている部分については、なぞって下さい。後の 2 つの欄は自分で記入してください。
3. 「調べて覚える障害者歯科学①」については、それぞれの項目について、1~2 行の短い文章で説明を記入して下さい。その際、教科書や配布資料、歯科衛生士のための ポケット版 最新歯科用語辞典などを参考にして下さい。
4. レポート課題については、教科書や配布資料、あるいはインターネットの情報などを参考にして 3 つのテーマに関して、レポートを作成して下さい。<書き始め>と書かれたところから記述を開始し、スペースが不足した場合は、自分で用紙を追加して下さい。

#### ◊ 課題を取り組むにあたって

歯科衛生士国家試験は記述形式ではなく選択式で出題されます。選択式の試験の利点として、「決められた試験時間内に多くの項目を出題できる」ということが挙げられます。したがって、①頻出される専門用語を必ず覚えること、②専門用語の意味を正確に理解したうえで、内容を短い文章でまとめて記憶しやすくすることが、試験対策上非常に有効です。これらのことと念頭に置いた上で、課題に真剣に取り組むようにして下さい。

### ＜課題提出について＞

- この科目の授業開始日 (5 月 11 日 (月)) に上記の 3 つの課題をホッチキス止めし提出してください。
- 提出物に学籍番号と名前を必ず記入して下さい。
- 課題はチェックした後返却します。定期試験・国家試験対策として利用して下さい。